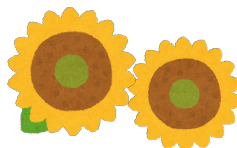




はなえくぼひくみ便り No.57

令和8年8月1日 発行
(株) ニーノコーポレーション
扶桑町大字齊藤字緑223
(0587) 93-7833

蝉の鳴き声が響き、本格的な夏がやってきました。
連日の猛暑で今日の最高気温は39度の予報です。
年々暑さが厳しくなり、外で過ごすことが厳しい日も増えています。
はなえくぼひくみでは、利用者さんが安心して過ごせるよう
塗り絵や壁面づくりなど室内で楽しめる活動を中心に
毎日を過ごしています。
皆さまも、熱中症や脱水症にならないよう、
水分補給や休息に心がけ、
お身体を大切にお過ごしください。



避難訓練・心肺蘇生訓練』

先日、地震の発生を想定した避難訓練と
心肺蘇生法の研修を行いました。
避難訓練では、災害時の避難の方法や職員の役割の
確認をしました。
心肺蘇生法は、犬山消防署職員に来ていただき、
胸椎圧迫とAEDの使用方法など、
実践を交えて学びました。
災害や事故はいつ起こるか分かりません。
そのため、職員全員が落ち着いて対応できるよう、
毎年訓練を重ねています。
「いざ」という時に、利用者さんの安全を
守れるよう、これからも訓練を重ねていきます。

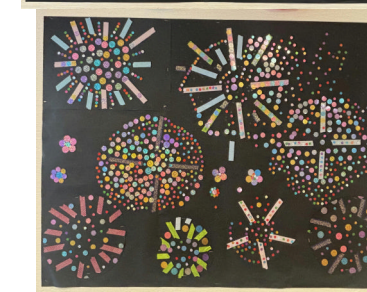


はなえくぼひくみでは、いざという時、
自分の足で避難することができるよう、
日々階段の上り下りをしています。

花火』

犬山の花火を見に行くことができないため、ひくみの利用者さんと
一緒に、花火の壁面を作ることになりました。
大きな模造紙に、コンパスで円を描き、その円に合わせてマスキング
テープやシールを貼っていきます。
細かい作業でしたが、皆さん黙々と作業に取り組み、少しずつ作品を
完成させていきました。

色を選ぶ。シールを貼る。誰かと一緒に作業をする。
利用者さん一人ひとりが、それぞれのペースで取り組み、
『できた!』『やり遂げた!』という気持ちを十分に味わうこと
ができました。
認知症になると、以前出来ていたことが難しくなることがあります。
そんな時、「できなくなったこと」に目が向きがちですが、今できる
ことや、その人らしく楽しめることは、まだまだたくさんあります。
色とりどりの花火が夜空いっぱいに広がり、華やかな作品に仕上がりました。



次回は、はなえくぼ江南便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110
グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小杵町長者毛西132番地
(0587) 52-3808
はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています